



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年11月11日

上場会社名 浅香工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5962 URL <https://www.asaka-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 田中 隆信

TEL 072-229-5137

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,103	3.3	107	40.5	122	36.5	81	38.8
2022年3月期第2四半期	4,243	3.1	179	56.3	193	30.8	133	50.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	84.89	
2022年3月期第2四半期	138.65	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	6,887	3,295	47.9	3,430.54
2022年3月期	6,900	3,320	48.1	3,456.69

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 3,295百万円 2022年3月期 3,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		50.00	50.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	0.6	150	49.3	160	49.8	100	53.3	104.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	1,037,080 株	2022年3月期	1,037,080 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	76,388 株	2022年3月期	76,388 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	960,692 株	2022年3月期2Q	960,692 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症については、活動制限の緩和に伴い徐々に経済活動は回復の兆しがみられたものの、7月中旬以降の第7波による感染者数の再拡大やウクライナ紛争の長期化によるエネルギー価格の高騰に加え、日米の金利差拡大を背景とする歴史的な円安等、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような情勢下におきまして、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を継続しながら、新規販路、新規市場の開拓と既存ルートへの営業戦力の強化等、積極的な営業活動に努力してまいりましたが、ショベル類および設備投資における物流機器類の売上が伸び悩み、売上高は4,103百万円(前年同期4,243百万円)となりました。

利益面につきましては、原材料や物流費が高騰する中、コストの低減と諸経費の節減等に努めましたが、営業利益は107百万円(前年同期179百万円)、経常利益は122百万円(前年同期193百万円)、四半期純利益は81百万円(前年同期133百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(生活関連用品)

ショベル類につきましては、懸命の拡販策を展開いたしましたが、コロナ禍での巣ごもり特需の反動および原材料の高騰による販売価格の改定等の影響により、国内向け売上高は402百万円(対前年同期比10.5%減)となりました。輸出においては、未だに十分な営業活動はできない中、新型コロナウイルス感染症による影響は徐々に回復基調にあり、売上高は48百万円(対前年同期比9.7%増)となり、ショベル類全体の売上高は450百万円(対前年同期比8.7%減)となりました。

アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、ショベル類同様に原材料の高騰による販売価格の改定等の影響がある中、猛暑により散水および除草関連商品の売上が伸び、売上高は2,470百万円(対前年同期比1.4%増)となり、生活関連用品全体の売上高は2,920百万円(対前年同期比0.3%減)となりました。

(物流機器)

業界内における設備投資は、コロナ禍における不透明な事業環境で先行きは極めて厳しい中、受注については比較的順調に推移しましたが、半導体供給不足の影響による電装品等の各種部材の調達が非常に困難となり、受注から搬入据付工事完了までの期間が長期化した結果、売上高は1,182百万円(対前年同期比10.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 当第2四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

(資産)

流動資産は、52百万円増加し5,260百万円(前事業年度末は5,208百万円)となりました。これは主に電子記録債権が827百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が451百万円、商品及び製品が387百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、64百万円減少し1,626百万円(前事業年度末は1,691百万円)となりました。これは主に投資有価証券が56百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は、12百万円減少し6,887百万円(前事業年度末は6,900百万円)となりました。

(負債)

流動負債は、54百万円増加し3,253百万円(前事業年度末は3,199百万円)となりました。これは主に未払法人税等が38百万円、流動負債のその他に含まれている未払金が136百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が283百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、42百万円減少し337百万円(前事業年度末は379百万円)となりました。これは主に退職給付引当金が11百万円、固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が18百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、12百万円増加し3,591百万円(前事業年度末は3,579百万円)となりました。

(純資産)

純資産は、25百万円減少し3,295百万円(前事業年度末は3,320百万円)となりました。これは主に利益剰余金が33百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が41百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べて31百万円減少し、1,160百万円となりました。

なお、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、99百万円(前年同期は327百万円の収入)となりました。これは主に棚卸資産の増加額が393百万円となったものの、税引前四半期純利益および売上債権の減少額の合計が455百万円となったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、55百万円(前年同期は13百万円の支出)となりました。これは主に有形および無形固定資産の取得による支出の合計52百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、75百万円(前年同期は64百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額47百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日の決算短信で発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,284,566	1,246,624
受取手形及び売掛金	1,191,953	1,643,062
電子記録債権	1,252,116	424,232
商品及び製品	1,191,066	1,578,180
仕掛品	75,784	92,203
原材料及び貯蔵品	105,257	95,329
未収入金	52,513	96,604
その他	56,104	84,868
貸倒引当金	△1,000	△700
流動資産合計	5,208,363	5,260,407
固定資産		
有形固定資産	397,597	378,625
無形固定資産	12,927	18,219
投資その他の資産		
投資有価証券	982,867	926,263
その他	298,774	304,216
貸倒引当金	△450	△450
投資その他の資産合計	1,281,191	1,230,029
固定資産合計	1,691,716	1,626,875
資産合計	6,900,079	6,887,283
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,850,777	2,134,314
短期借入金	643,880	628,644
1年内償還予定の社債	216,500	216,500
未払法人税等	82,076	43,875
賞与引当金	71,000	63,100
その他	335,236	167,507
流動負債合計	3,199,470	3,253,941
固定負債		
社債	133,500	125,250
長期借入金	59,876	55,680
退職給付引当金	61,500	50,500
その他	124,919	106,218
固定負債合計	379,795	337,648
負債合計	3,579,266	3,591,590

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,635,827	1,669,343
自己株式	△87,027	△87,027
株主資本合計	2,887,808	2,921,324
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	415,456	374,368
繰延ヘッジ損益	17,549	—
評価・換算差額等合計	433,005	374,368
純資産合計	3,320,813	3,295,692
負債純資産合計	6,900,079	6,887,283

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	4,243,023	4,103,363
売上原価	3,157,859	3,066,365
売上総利益	1,085,164	1,036,997
販売費及び一般管理費	905,249	929,980
営業利益	179,915	107,017
営業外収益		
受取配当金	11,531	11,090
為替差益	129	5,730
その他	15,873	7,288
営業外収益合計	27,533	24,109
営業外費用		
支払利息	4,630	4,406
手形売却損	1,908	1,354
電子記録債権売却損	769	577
その他	6,628	1,857
営業外費用合計	13,938	8,196
経常利益	193,510	122,929
税引前四半期純利益	193,510	122,929
法人税、住民税及び事業税	57,000	34,000
法人税等調整額	3,312	7,379
法人税等合計	60,312	41,379
四半期純利益	133,197	81,550

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	193,510	122,929
減価償却費	40,431	36,363
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△19,200	△11,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,400	△7,900
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△100	△300
受取利息及び受取配当金	△11,777	△11,341
支払利息	4,630	4,406
受取保険金	△10,402	△552
売上債権の増減額 (△は増加)	207,568	332,683
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△112,816	△393,605
仕入債務の増減額 (△は減少)	194,486	284,618
未払金の増減額 (△は減少)	△76,491	△118,350
その他	△47,088	△75,514
小計	368,150	162,436
利息及び配当金の受取額	11,777	11,340
利息の支払額	△4,605	△4,473
法人税等の支払額	△47,904	△69,871
営業活動によるキャッシュ・フロー	327,418	99,431
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,000	△16,000
定期預金の払戻による収入	22,000	22,000
投資有価証券の取得による支出	△13,010	△13,633
投資有価証券の売却による収入	10,779	10,041
有形固定資産の取得による支出	△34,122	△44,908
無形固定資産の取得による支出	△1,050	△7,190
保険積立金の積立による支出	△8,176	△7,524
保険積立金の払戻による収入	22,882	1,174
その他	2,727	291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,969	△55,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△76,372	△69,432
社債の償還による支出	—	△8,250
配当金の支払額	△38,289	△47,942
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,661	△75,624
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	248,787	△31,941
現金及び現金同等物の期首残高	836,441	1,192,385
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,085,228	1,160,443

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

3. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

期 別 品 種 別			前第2四半期累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月 30日)			当第2四半期累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月 30日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	千円 449,042	% 91.1	%	千円 402,057	% 89.3	%	千円 △46,985	% △10.5
		輸 出	43,935	8.9		48,202	10.7		4,267	9.7
		小 計	492,977	100.0	11.6	450,260	100.0	11.0	△42,717	△8.7
	農 業 用 機 器 類	国 内	2,411,442	99.0		2,437,097	98.6		25,655	1.1
		輸 出	24,543	1.0		33,637	1.4		9,093	37.1
		小 計	2,435,985	100.0	57.4	2,470,734	100.0	60.2	34,749	1.4
	小 計	国 内	2,860,485	97.7		2,839,155	97.2		△21,330	△0.7
		輸 出	68,478	2.3		81,840	2.8		13,361	19.5
		小 計	2,928,963	100.0	69.0	2,920,995	100.0	71.2	△7,968	△0.3
	物 流 機 器	国 内	1,314,060	100.0		1,182,368	100.0		△131,691	△10.0
		輸 出	—	—		—	—		—	—
		小 計	1,314,060	100.0	31.0	1,182,368	100.0	28.8	△131,691	△10.0
合 計	国 内	4,174,545	98.4		4,021,523	98.0		△153,021	△3.7	
	輸 出	68,478	1.6		81,840	2.0		13,361	19.5	
	合 計	4,243,023	100.0	100.0	4,103,363	100.0	100.0	△139,660	△3.3	